

国民の世論と運動で、「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

ほっかいどうの社会保障

2014年11月15日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

「親の介護のため仕事を辞めた」「制度を改善したい」

介護電話相談 介護労働相談や申請方法などの問い合わせも



11月11日「介護の日」に合わせて、介護される人も、する人も、みんな笑顔に北海道連絡会と道労連が共同で、「介護なんでも無料電話相談会」「介護労働ホットライン」を行いました。

今回は介護職場で働く労働者も相談しやすいように、10時から20時まで受け付け、道内各地から、介護制度を利用している当事者や家族、介護職場で働く労働者など、34名から相談が寄せられました。

「親の介護のため仕事を辞めて貯金を切り崩して生活している。市に相談したら、介護保険の利用料も保険料も減免にならないと、いわれた。何とかならないだろうか」「年金が下がり、介護保険料が増え、医療保険も改悪されている」「介護度が上がると利用料が上がるのか」「65歳になったが、なぜ保険料が年金から天引きされるのか」など、経済的な相談も多く寄せられました。中には、使いづらい介護保険制度への不満もだされ、「制度を改善させたいがどうしたらよいか」という意見も寄せられ、改善のための署名のお誘いをするケースも複数ありました。

また、「物忘れは酷くなってきたが、介護制度を利用するのはどうしたらよいか」「介護認定を受けるにはどうしたら

よいか」「特養に入るにはどういう手続きが必要か」「介護認定を受けたら、居宅介護事業所一覧をもらったが、どうしたらいいの」など、介護保険制度の利用方法の問い合わせも多く、複雑で分かりづらく利用しづらい制度で、浸透していない状況がうかがわれました。認知症に関わる相談も多数寄せられました。

介護労働者からは、「小規模多機能の職場で働いているが、昼休みや夜勤時に休憩がとれない」などの相談が寄せられました。当日は、相談時間内に、テレビやラジオでも紹介されました。



社会保障マスター養成講座（第1講座）

「女性の貧困から社会保障を学ぶ」

なかぞの

講師 **中園 桐代 氏**（北海学園大学教授 専門分野 社会保障論）

とき 11月22日（土）13時30分～17時

資料代500円

場所 北海道労働センター3階会議室（札幌市東区北9条東1丁目2-22）



札幌各地で SOSなんでも相談会（予定）



11月21日（金）10:30～15:30 「（東区）無料なんでも相談会」

場所 共同ビル1階会議室（東区東苗穂5条1丁目）

11月22日（土）10:00～14:30 「とよひらSOS生活なんでも無料相談会」

場所 勤医協月寒ファミリークリニック（豊平区月寒中央通4-1-15）

11月23日（日）9:30～14:30 「きよたSOSなんでも相談会」

場所 真栄地区会館（清田区真栄2条2丁目1-57）